

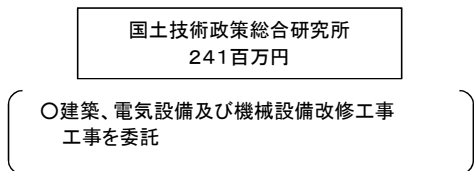
平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	土木関連施設整備費、建築関連施設整備費		担当部局庁	国土技術政策総合研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H13~		担当課室	施設課		課長 佐々木 喜八		
会計区分	一般会計		政策・施策名	11 ICTの利活用及び技術研究開発の推進 41 技術研究開発を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国土交通省が所管する国土技術政策の企画立案と密接に関係のある総合的な調査、研究開発に必用となる研究施設の適正な維持管理(執務環境を含む)のための改修を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	調査、試験、研究及び開発等に伴う実験を実施するにあたり、支障のないように研究用施設の整備を図る。庁舎等で老朽化が著しく、機能不備が想定される建築・電気・機械設備等について改修を行う。 24年度は経年劣化による研究廃水処理施設の機器修繕を行い研究施設の稼働信頼性の向上を図った。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	961	-	-	-	
		繰越し等	-	-241	241	-	-	
		計	57	777	295	51	-	
	執行額	56	776	166	-	-		
執行率(%)	99.5%	76.3%	56.5%	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	研究施設、庁舎等の機能の維持及び回復(多種多様な設備・施設があり、定量的に評価できない)			達成度	%			
	活動指標		活動実績(当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	平成22年度に多重無線設備及び冷温水ポンプの改修を行った。平成23年度に電気設備改修及び震災対応として建築、電気、機械設備改修を関東地整に委託した。平成24年度に研究廃水処理施設の機器修繕を行った。(同上)				()	()	()	
単位当たりコスト	- (円/ -)		算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	施設整備費	51	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	計	51	-					

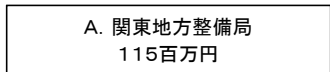
事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・経年劣化により機能低下している研究廃水処理施設の修繕は、研究施設の適正な稼働に必要不可欠な措置である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・支出先は、一般競争入札により修繕工事の請負業者を決定している。 ・予算は研究廃水施設の汚泥脱水機の修繕に充てている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	・研究廃水処理施設の機能回復が成された。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・支出先となる請負業者の決定については、一般競争入札方式により幅広く周知し、又総合評価とすることで品質の確保に努めた。 ・研究業務に必要とする研究施設の稼働に影響を及ぼす設備について優先的に対応した。 					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0431	平成23年	0397	平成24年	0424

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

【平成24年度繰越分(平成23年度 一次補正)】

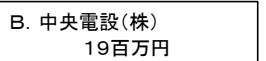


【支出委任】



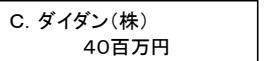
建築、電気設備及び機械設備改修工事

【変更契約】



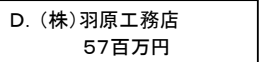
無停電電源装置設置、中央監視設備改修、非常用発電設備更新及び照明設備補修

【変更契約】



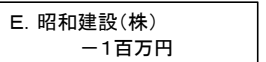
24時間設備改修及び非常用井戸設備

【変更契約】



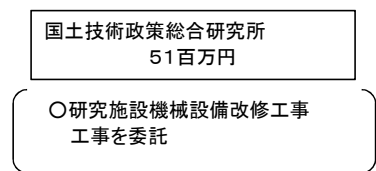
立原・研究本館
外部・内部コンクリート壁、間仕切りボード壁、階段室、外部タイル壁補修

【変更契約】

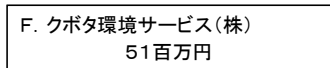


壁亀裂、天井、躯体補修及び屋上防水改修

【平成24年度 当初分】



【一般競争入札】



研究廃水処理施設脱水機・搬出コンベア修繕工事

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.関東地方整備局			E.昭和建設(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	支出委任	241	工事費	研究本館建築改修工事	-1
計		241	計		-1
B.中央電設(株)			F.クボタ環境サービス(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	研究本館電気改修工事	19	工事費	研究廃水処理施設脱水機修繕工事	51
計		19	計		51
C.ダイダン(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	実験棟機械設備改修工事	40			
計		40	計		0
D.(株)羽原工務店			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	研究本館(立原)建築改修工事	57			
計		57	計		0

支出先上位10者リスト

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	クボタ環境サービス(株)	研究廃水処理施設脱水機修繕工事	51	1	85.80%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					